

第 22 回福島県男女共生のつどい開催要項

1 趣 旨

「福島県男女共生のつどい」は、2002 年（平成 14 年）に福島県女性団体連絡協議会の主催により、『のびやかに生きる男女の参画社会』をテーマに、二本松市にて第 1 回が開催され、第 2 回以降は、東日本大震災による中止（2011 年）などを乗り越えながらも、男女共同参画の意識を広く醸成するため、各市町村で実行委員会を組織し、継続して開催されてきました。

少子高齢化に伴う人口減少や経済のグローバル化、雇用の不安定などの社会情勢が大きく変化する中で、男女共同参画の意識は少しずつ高まってきている一方、働き方、家事、子育て、介護の問題などの様々な生活課題が顕在化し、更には近年の新型コロナウイルス感染症拡大や大規模災害などの影響により、男女共同参画の推進はますます重要となっています。

私たちは、誰一人として取り残されず、あらゆる人が互いを尊重し、多様な個性を認め合いながら、将来に希望の持てる社会を構築していくことを目指し、「第 22 回福島県男女共生のつどい」をいわき市で開催します。

2 テーマ

「あなたらしく 私らしく 希望あふれる未来に向かって
～多様性が尊重される共生社会～」

3 主 催

第 22 回福島県男女共生のつどい実行委員会

4 共 催

福島県女性団体連絡協議会 福島県男女共生センター いわき市

5 後 援

福島県、いわき市教育委員会、医療創生大学、東日本国際大学・いわき短期大学、福島工業高等専門学校、福島民報社、福島民友新聞社、いわき民報社、NHK福島放送局、福島テレビ、福島中央テレビ、福島放送、テレビユー福島、ラジオ福島、FMいわき、いわき市社会福祉協議会、いわき商工会議所、いわき地区商工会連絡協議会、いわき青年会議所、福島県中小企業家同友会いわき支部、いわき観光まちづくりビューロー、福島さくら農業協同組合、いわき市漁業協同組合

6 日 程

令和 5 年 11 月 12 日（日）13:00～16:00（開場 12:00）

7 会 場

いわき芸術文化交流館アリオス 中劇場
（いわき市平字三崎 1 番地の 6 電話 0246-22-8111）

8 対象者

福島県民 県内各団体会員 行政担当者等 400人（先着順）

9 内容 《いわき市「男女共同参画の日」事業とあわせ開催》

13:00～ オープニング（開会アトラクション）

- ・フラ（福島県立いわき支援学校高等部特設フラダンス部『マカニ・アオラニ』）
（福島県立いわき湯本高等学校フラダンス部『ヴェリナ・マハロ』）

13:20～ 開会セレモニー

- ・主催者あいさつ（実行委員長）
- ・開催地市長あいさつ（いわき市長）
- ・来賓祝辞（福島県知事、いわき市議会議長、森まさこ参議院議員）

13:40～ 「男女共同参画に関する川柳・写真」表彰式

14:10～ 講演会（90分）

- ・演題：「働く女性の健康を守る
～産婦人科医が伝えたい カラダのこと、ココロのこと～」
- ・講師：丸の内の森レディースクリニック院長 そんみひよん 宋美玄氏

15:40～ 大会宣言（案）提案、採択

15:45～ 閉会セレモニー

- ・次期開催地あいさつ（郡山市）

16:00 閉会

10 参加費 無料

11 申込方法

チラシの申込書、申込フォーム等により、令和5年9月15日（金）から10月20日（金）までの期間に事前申し込み ※県内各団体会員、行政担当者も同様。

12 その他

- (1) 無料託児を設置します。（6か月以上の乳児から小学生まで 定員10人）
- (2) 手話通訳を設置します。
- (3) いわきの特産品を販売します。

13 申し込み・問い合わせ先

第22回福島県男女共生のつどい実行委員会

（事務局：いわき市役所 市民協働部 男女共同・多文化共生センター）

〒970-8026 いわき市平字堂根町1番地の4

いわき市文化センター1階

電話：0246-41-9201 ファクス：0246-41-9202

電子メール：danjo-kc@city.iwaki.lg.jp